

授業科目 医学概論

【担当教員名】 井上 弘樹		対象学年	1	対象学科	情報
		開講時期	前期	必修選択	必修
		単位数	2	時間数	30
【カリキュラムポリシーとの関連性】					
知識・理解		思考・判断		関心・意欲	
◎		○		◎	
【概要】 現代医学の成立過程と現状、医学研究の基本的な考え方について理解するとともに、生体が環境の変化に対して恒常性を保つしくみや、悪性腫瘍などさまざまな疾病の成り立ちを学ぶことで、臨床医学関連分野の理解につなげる基礎知識を習得する。					
【学習目標】 1. 現代医学の成立過程と現状が説明できる。 2. 生体がどのようにして、その恒常性を保っているのか、概要を説明できる。 3. 疾病はどのようにして生じているのか、それぞれの成り立ちを元に説明できる。 4. 医学研究における方法論の基本的な考え方が説明できる。					
回数	授業計画・学習の主題			SB0 番号	学習方法・学習課題 備考・担当教員
1	医学の成り立ち				
2	医学の歴史（世界）				
3	医学の歴史（日本）				
4	医療従事者とその倫理				
5	医師の養成と医学教育				
6	生体の構造と機能－臓器と器官、組織と細胞				
7	生体の恒常性と調節機能				
8	病気の成り立ち（原因）				
9	病気の成り立ち（病変）				
10	疾患の分類、経過、予後				
11	疾患と症状				
12	検査と診断の過程				
13	病気と人類				
14	予防医学				
15	医学研究方法の基本				
【使用図書】		<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格 他>
教科書 (必ず購入する書籍)					
参考書		コメディカルのための専門基礎分野テキスト 医学 概論（第4版）	北村 諭 他	中外医学社	2010・2,400 円＋税
		臨床病態学（4版）	佐藤良暢 他	南江堂	2011・5,000 円＋税
その他の資料					
【評価方法】 定期試験（筆記） 試験問題は講義内容から出題される。		【履修上の留意点】 スライドとハンドアウトなどを適宜用いる。 受講時に他の学生の学習の妨げとなる態度を取る者については、退室を命じることがある。 シラバスの各回の内容については変更になる可能性があるため、各自掲示板などをみておくこと。			